

1/18 (木) 鶴翔高校 第7回和牛甲子園出場  
**高校牛児たちの熱い戦い**

1月18日と19日、第7回和牛甲子園が品川グラウンドホール・東京食肉市場中央卸売場で開催され、全国41校の農業高校の生徒(高校牛児)が出場しました。同大会では、高校牛児たちによる体験発表会や講演会、枝肉共励会が行われ、鶴翔高校からは本町出身の3人が参加しました。熱心に講演や発表を行い、体験発表と枝肉共励会総合部門で(去勢2頭A-5、脂肪交雑11)の総合部門で奨励賞を受賞しました。協田翔太さん(農業科学科3年・蔵之元)は「全国

和牛甲子園に出場した本町出身の鶴翔高校生



の高校牛児と交流が出来き、有意義だった。枝肉の結果については、肉量と肉質で良い牛ができた」と大会を振り返りました。

1/23 (火) 町内産の牛肉の消費促進と周知  
**給食でおいしい町内産の牛肉**

町内で生産された牛肉の消費を促すと共に、子どもたちにそのおいしさを知ってもらうことを目的として、町から町給食センターに牛肉150kgを提供しました。この牛肉は1月～3月の給食で3回に分けて町内の小中学校で消費されます。1月23日は、肉じゃがとして給食に提供され、川床小学校(黒川周一校長・105人)の4年生の教室では、給食センターの栄養士を務める福留みずき先生が献立や牛肉の特徴について説明を行い、児童らは町

給食を楽しむ児童ら



内産の牛肉に感謝しておいしくいただきました。坂之下慶大君は「肉じゃがはとてもおいしかった。次の牛肉の献立が楽しみ」と次回の給食も楽しみにしている様子でした。

1/23 (火) 令和6年能登半島地震災害支援金目録贈呈  
**一日も早い復興を**

B&G財団では、全国サミット共同宣言「B&Gネットワークによる災害時における相互応援」に基づき、被災地の復旧活動、各種の支援活動を目的に「令和6年能登半島地震災害支援募金」を立ち上げています。本町では、令和2年7月豪雨災害により被災した際に、B&G財団から多大な支援を受けています。1月23日に開催された第16回B&G全国サミットに川添町長が出席し、B&G財団の菅原悟志理事長に、災害支援金目録の贈呈を行いました。

菅原理事長へ目録を手渡す川添町長



菅原理事長は「被災されたかたがたのために活用させていただきます」と話しました。

1/29 (月) 城川内小学校金管バンド九州大会出場  
**全力で楽しんで演奏したい**

1月29日、城川内小学校(下野由美子校長・70人)金管バンド(19人所属)の6年生5人が役場を訪れ、2月24日に川商ホール(鹿児島市)で開催される九州大会に出場することを川添町長へ報告しました。同バンドは、町内外のたくさんのイベントに呼ばれ、城川内小学校で金管バンド仕様に楽譜を起こした「ふるさとのうた」や「こんな小さな町だけど」などを演奏し、精力的な活動を続けています。部長の崎野瑠菜さんは「小学校最後の大会なので、

九州大会出場を報告した城川内小6年生



全国大会につながるよう、全力で楽しんで演奏したい」と意気込みを話しました。